|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(49)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | |
| 2024年12月7日　週間祈りカード | | |
| △産業宣教  光の経済を回復するためには(コロ1:13) | △RTとTCK伝道学  レムナント経済を準備する道(イザ6:13) | △核心  24祈りチーム(ロマ16:25-27) |
| □序論  1.キリスト刻印されるべき  1)三位一体の神様に会う道　2)三つの祭りを完成した単語  3)王、預言者、祭司という三職務を完成  4) 7・7・7キリストがくださった祝福  5)永遠　この祈りが一番最初に必要だ。  2.光の経済  1)神様の計画  2)神様が準備されたこと。この祝福を味わえば、教会、宣教が回復してレムナントが生かされる。  3)光とともに光の経済、3経済が生かされる。  3.証拠(証人)  1)創13:14-18、26:10-24イサクに確実に刻印されて、神様が100倍に祝福  2)出3:18モーセが幼いときに刻印されて、わたしの民を連れて血のいけにえを献げに行きならいというみことばを聞く瞬間分かった  3)ロマ16章　完全キリストで刻印、中毒になった人々。祈りは神の国を味わうことだ。  (コロ1:13)私たちを暗闇から救い出されたので。  □本論  1.光が何かを分からなければならない。  1)創1:1-3創造の光  2)イザ60:1-2光を放ちなさい。神様に栄光をささげる光  3)ヨハ1:11イエス様が光として来られたので、受け入れた人々、すなわちその名を信じた人々は、神の子どもとなる特権が与えられた。  4)マタ5:13-16あなたがたは世の光だ。  5)Iペテ2:9この光を全世界に伝えることができるように呼んだ  2.システム  1) 7やぐら　が私に臨む光　2) 7旅程を行くように照らす光  3) 7道しるべ　全世界を生かす道しるべを建てる光  3.毎週する教会献金、光の経済の始まり  1)使2:43-45この隊列の中に入った人が献金  2)使4:32-37バルナバが持っている土地を献げた。  3)使10:1-45皮なめしシモンが福音を悟って光の経済を悟ったら会う貴族に光を伝えた  4)使16:11-15赤いシルク商売リディア、光として来られたイエス様を信じる者が教会を生かすために献身したが光の経済に変わった  5)ロマ16:1-7ロマ16章全体の人々  □結論　キリストで結論を出してしまえば中毒になってしまう。  レムナントは祈り始めなさい。私が出す十分の一で教会を生かす。  1.創14:14-20アブラハムひとりが　2.オバデヤ一人で。I列18:1-15  3.使18:1-4プリスカ夫婦 | □序論\_ 10分祈り  レムナントの時は5分だけ祈っても、脳は生かされる。もし7・7・7祈りをするなら、すごいのだ。  1.胎乳児、幼児、幼稚(根本)ものすごい根本が作られる時間だ。それゆえ、祈らなければならない。  2.小学生(基礎)基礎が作られる。それゆえ、教会に呼んで重要なことを刻印させなさい。  3.中高(タラント)タラントを発見するようになるので、祈りなさい。  4.大学(青年) 300%を準備しなさい。  □本論  1.祈り300%　祈りで私のすべての祝福、平安をみな味わうのだ。  1)やぐら(刻印)キリストのやぐらを建てるとき刻印される。  2)旅程(根)その旅程で、現場に動くとき、これが根をおろす。  3)道しるべ(体質)道しるべを建てるとき、これが体質になる。  2.学業300%レムナントは見えないでも、三つの習慣を身につけなさい。  1)編集(専門性)祈りの中で続けて編集すれば、神様のみことばとともに専門性が出てくる。  2)設計(必要性)神様の計画が見える設計をするのだ。とても必要なことを見たのだ。  3)デザイン(現場性) 「あぁ、このようにすれば良いのか」が現場性だ。これが学業成功だ。このようにすれば、簡単に世界福音化の門が開かれる。  3.未来300%この祝福がみなキリストの中に入っている。  1) 237私たちの学業が237になるようにするのだ。  2) 5000私たちの学業が5千種族と合うようにするのだ。  3) RT、TCK、CCK、NCK私たちの未来が彼らと合えば良いのだ。  □結論\_卒業、世の中  レムナントは必ず、「卒業」して「世の中」に出て行く前に準備をしなさい | 正確な契約の中で祈る祈り24チームが形成される必要がある。  □序論  1.神様の最高の約束は救い、キリストだ。これが刻印されたところに働かれる。  1)創3:15の契約を握ったヨセフ  2)出3:18血のいけにえを献げる日に解放。神様はここに、すべてのことをすべて持って行かれた。  3)イザ7:14最高の答えはインマヌエルだ。  4)マタ16:16サタンとわざわいの勢力が一番恐れる御名キリスト  5)ヨハ1:11-12光として来られたイエス様を受け入れる者、その名を信じる者  2.キリスト-与えられたことで根をおろす  1)御座のやぐら　2)御座の旅程　3)御座の道しるべ  3.キリストが約束されたのが体質になれば、続けて答え  1)ヨハ19:30絶対解決できないことをキリストが解決  2)使1:3永遠の約束、「地の果てまで行きなさい」  3)使2:1-47この契約をマルコの屋上の部屋で体験。これが神様が願われる契約の中にいること  □本論  1.今日味わう  1)やぐら、旅程、道しるべ。キリストが約束されたのを持って3集中することが24。  2) 3セッティング　私の生活の中で3セッティングが出て来る。人が来るプラットフォーム、完全癒やされる見張り台、御座と疎通するアンテナ  3) 3答え　問題、葛藤、危機から祝福を受けることが24だ。  2.待つ  1)御座の力25臨むのを待つ。  2)神の国25祈ればその現場に神の国が臨む。  3)こと25必ず神の国のことが成り立つ。  3.受ける答え(挑戦)  1)永遠のことに挑戦　2)永遠の答えに挑戦　3)永遠の作品に挑戦  □結論  1.タラッパン、チームの働き、MH、専門の働き、地教会　+ 15  隠れて集まったタラッパン、会う人に癒やしが起こるチームの働き、家庭で起こったミッションホーム。職場に入り込んだ専門の働き、その地域の弟子が集まる専門教会、地教会。このシステム15個が合わさったのが20の戦略  2.レムナントとRUTC運動  3.3庭がなければ、これからすべての教会は門を閉めて、金土日時代がなければ次世代をみな逃す。これから黙想運動の主役になりなさい。237、5000種族を生かす伝道弟子から育てるやぐらが出て来るべきだ。 |
| △散らされた弟子たち  散らされた弟子たちが味わう宣教経済(使11:28-30) |
| 始まり(使11:19-30)  散らされた弟子たちはどのように始めれば良いのか。アンティオキア教会で迫害が起こったが集まった。教会は問題が起きるとき、教会を仕える人が弟子だ。損するのに、ただ福音のために迫害も耐えた。これが始まりだ。それゆえ、私たちは本当に教会を、福音のために動けば大成功が始まる。  ターニングポイント(使16:6-10)  時代のターニングポイントを常に見なければならない。  まとめ(ロマ16:1-27)  いつも私たちの散らされた者のまとめだ。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(49)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | |
| 2024年12月8日　週間祈りカード | | |
| △区域メッセージ第49週  マケドニアの道しるべと永遠の答え(使16:6-10) | △聖日１部  知恵と知識の宝がすべて隠されているところ(コロ2:1-5) | △聖日２部/神殿建築礼拝  空しいだましごとにだまされない教会と神殿(コロ2:6-15) |
| 聖日に礼拝をささげて説教を聞くとき、私が答えを受ける中心に方向を合わせなければならない。「私がどの程度、どのように祈らなければならない」に合わせれば良い。イエスが40日間教えられた祈りを続けるとこのようになる。  □序論  1.やぐらとなる。　　2.旅程となる  3.道しるべ-学業、産業、職業にとても重要な道しるべが作られる。  △このやぐらができたというのは、プラットフォームも作られて、光を放つ見張り台もできて、アンテナもできたのだ。これを祈りで基準を置いて始めなければならない。私たちの中に祈りで御座のやぐらが作られれば、目に見えないように、この力で旅程を行くようになって、あちこちに、以前には来なかった答えが来るようになる。このとき、パウロがまことの答えを受けたのが、マケドニアの道しるべだ。私たちは門がふさがれば、より良いターニングポイントになるが、落胆したり間違ったことを握る。それゆえ、祈りを味わって待つのだ。  □本論\_最高のターニングポイント  1.力体験  困難や病気になるとき、神様の力を体験しなさい。すると証人になる。  1)使16:6(主の聖霊) -主の聖霊がアジアに行くことを防がれた。  2)使16:7(イエスの御霊) -神様は聖霊に導かれ、力を与え、保護される。  3)使16:9(幻) -幻のうちにマケドニアに、主の霊が働かれた。  2.出会いの祝福-神様が重要な出会いの祝福を与えられるターニングポイントだ。  1)使16:14神様がリディアに会うようにされたのだ。パウロがメッセージをして福音を伝えたが「主がリディアの心を開いて」  2)使16:16-18その町の問題を解決、悪霊に取りつかれた者を治す  3)使6:19-40そのために、監獄に行ってまた、働きが起こる。  3.人生を変化させるターニングポイント  1)やぐら-ローマ福音化できるやぐらを準備したのだ。  2)偶像-行くあちこちに偶像と暗闇を崩すことが起こったのだ。  3)ローマまで行くことが起こった。  △祈りの中で常に7･7･7をしていれば、これがやぐらに変わって、Ⅱコリ10:4-5サタンのやぐらが崩れる。  □結論  1.アジア-神様がアジアの門を防がれた。  2.トロアス-到着した場所、トロアスにいたその夜に働きが起こったのだ。  3.マケドニアへ、今のヨーロッパに行くことになったのだ。  △三つの庭、金土日時代-私たちはどこでも神殿、現場、事業に三つの庭、次世代を生かす金土日時代を。間違いない神様の計画なので、握れば良い。 | □序論\_一生に見つけなければならない答え  1.生きる間に一度は体験しなければならないこと  1)神様に会えない。神様と関係が持てない　2)神様がキリストを約束  3)キリストの中に知恵と知識のすべての宝が隠されている(コロ2:3)  (1)キリストで刻印、根、体質(中毒)(使9:1-15)  (2)キリストで中毒(無条件に癒やし、世界変化)  (3)キリストを分からなければ闇(⇔知恵)､意地(⇔知識)､わざわい(⇔宝)  2.証拠  1)強大国　征服しようと戦いだけ  2)ユダヤ人　キリストが分からないわざわいの中に  3)５千種族のろいの中に  3.わざわいの背景-サタンの作戦  1)エデンの園事件　あなたは神のようになれる  2)ネフィリムで　3)もがいて偶像に陥る  4)今日、精神病、霊的な病気、麻薬時代、衣食住のためにもがく  □本論\_正確な契約を握りなさい  1.絶対的なこと-キリストの奥義(2節)  1)創3:15 　2)出3:18 　3)イザ7:14 　4)マタ16:16  5)ロマ1:16-17 　6)ピリ3:21万物を従わせる御名  2.キリストの中に隠されていること-すべての知恵、知識、宝(3節)  1)知恵　神様がみことばで預言されたこと  2)知識　神様のみことばが成就した部分  3)宝　キリストの中にある三職務を味わうこと  (1)まことの王(サタンを打ち破る)、まことの祭司(わざわいをまぬがれるように)、預言者(まことの救いの知らせ)  (2)三つの祭り　解放、力、天国の背景　(3)やぐら、旅程、道しるべ  3.永遠のこと-現実にだまされてはならない。神様が聖霊であなたがたとともに(4-5節)  1)ヨハ14:16助け主聖霊  2)ヨハ14:26祈るとき、すべてを思い起こさせてくださる  3)ヨハ16:13将来のことを悟るように  □結論\_決断  1.祈らなければならないこと  1)公生涯３年　助け主聖霊がともに　2)オリーブ山　40日神の国のこと  3)マルコの屋上の部屋　ミッションを握って祈ったが働きが起こる  4)主日　神様が願われることを聞くべき(答え)  5)毎日　成就する神様のみことば  6)定刻祈り　7) 24、25、永遠　まことの答え  2.今日の契約  1)キリストの中にすべての知識、知恵、宝があるという刻印  2)毎週正確な契約を見て礼拝ひとつですべてが終わり  3)決断　現場に契約の力、キリストの力が伝えられて伝道、宣教  3.苦難と困難は最も良い時刻表 | 空しいだましごとを恐れてはならない。心配しないように。皆さんが教会であるが、礼拝堂を作ろうというのが神殿だ。  □序論  1.証拠(空しい苦労)  1)創3、6、11サタンが掘っておいた落とし穴-神様のようになると言ったがネフィリムになる。私たちががんばったが、それがバベルの塔だ  2)使13、16、19枠-迷信、宗教、偶像  3)ヨハ8:44 6罠-あなたがたの父である悪魔  2.証人-そのときごとに神様が証人を立てられた  1)わざわい時代-RT経済回復(王たちと237、5千種族が生かされる)  2)宣教経済回復-契約(主のみことばが臨めば、すべてが臨んだこと)  3)光の経済-幕屋中心にすべてを生かした。  -ダビデを通して神殿が準備されたとき、光の経済が注ぎ込まれた。  -神殿再建を命令されたときも、天、地、海、国々が揺り動かされる  3.福音を伝える弟子は理由、計算、条件がない。患難、迫害のとき、生かされる。  1)ただ契約　2)ただ神様との関係　3)ただ身分  □本論\_神殿  1.個人(7節) -救われた個人が神様の神殿  1)ヨハ1:11、12イエス・キリストが光、この光が私たちに臨んだ。待っていなさい。みなさんを通して神様は福音運動をされるだろう。  2)Iコリ3:16あなたがたが神様の神殿だ。神様の聖霊があなたがたの中に。  3)ピリ2:13皆さんの中にみこころのままに志を立てさせ成し遂げられる。  4)Iペテ2:9聖なる国民として呼ばれた。この光を宣べ伝えるためだ。  5)復活されたイエス様-天と地のすべての権威であなたといつもともに、わたしの名を持って行きなさい。悪霊を追い出して病んでいる者を癒やし  2.現場(15節)-すべての出会い、現場が神殿  1)RT7-皆さんが行く所、産業の場が神様が臨む神殿　2)ヘブ11章  3)残りの者、行く所に神の国が臨む巡礼者、征服者として呼ばれた  3.教会堂-礼拝をささげるために集まった教会堂が神殿、神殿建築の理由  1)至聖所、聖所が一つになったところが福音を持っている神殿  2)祭司長が祈り24している所  3)3庭24-キリストの中にすべてがある。あなたがたにその満たしを与える。  □結論  1.237 -皆さんが受ける答えの基準　2.5000種族-次世代が受ける答え  3.三つの庭ここに作りなさい。分からなければ教会の門が閉ざされる。  4.金土日時代-次世代を生かすことができる金土日時代を開きなさい。  5.黙想時代-分からなければ癒やしができない。  △この契約を握って私の中に、現場に、ここに神殿を作ろう。 |